

令和8年度 年間授業計画

教科：地理歴史 科目：地理演習 単位数：2

対象学年：第3学年

| | | |
|------|-------|------------------------|
| 使用教材 | 教科書： | 地理総合(実教出版) 新高等地図(東京書籍) |
| | 補助教材： | 新詳地理資料 COMPLETE(帝国書院) |

教科（ 地理歴史 ）の目標

| | |
|----------------|---|
| 【知識及び技能】 | 現代世界の地域的特色と日本及び世界の歴史の展開に関して理解するとともに、調査や諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。 |
| 【思考力、判断力、表現力等】 | 地理や歴史に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、社会に見られる課題の解決に向けて構想したりする力や、考察・構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。 |
| 【学びに向かう力、人間性等】 | 地理や歴史に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の国土や歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。 |

科目（ 地理演習 ）の目標

| | |
|----------------|---|
| 【知識及び技能】 | 地理に関わる諸事情に関して、世界の生活文化の多様性や防災、地域や地球的課題への取組などを理解するとともに、地図や地理情報システムなどを用いて、調査や諸資料から地理に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身につける。 |
| 【思考力、判断力、表現力等】 | 地理に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を位置や分布、場所、人間と自然環境との相互依存関係、空間的相互依存作用、地域などに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、地理的な課題の解決に向けて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。 |
| 【学びに向かう力、人間性等】 | 地理に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の国土や歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。 |

令和8年度 年間授業計画 科目 (地理演習)

| 単元の具体的な指導目標 | 指導項目・内容 | 評価規準 | 知 | 思 | 感 | 配当時数 |
|--|---|---|---|---|---|------|
| <p>単元 地理や地理情報システムでとらえる現代世界</p> <p>知識及び技能</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現代世界の地域構成を示した様々な地図の読図などを基に、方位や特長、本の位置と領域、国内や国家間の結び付きなどについて理解する。 <p>思考力、判断力、表現力等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現代世界の地域構成について、位置や範囲などに着目して、世界的視野から見た日本の位置、国内や国家間の結び付きなどを多面的・多角的に考察し、表現する。 <p>学びに向かう力、人間性等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・世界や地域の諸事象について、地理や地理情報システムを用いて課題を主体的に追究し、多面的・多角的な考察を通して意欲的に課題を解決しようとする。 | <p>指導項目に対し、次の教材等を活用する。</p> <p>指導事項</p> <p>地名、緯度と経度</p> <p>教材</p> <p>教科書、地図帳、資料集</p> <p>一人1台端末の活用場面</p> <p>資料閲覧、調べ学習</p> | <p>次の観点別評価規準に従って評価する。</p> <p>知識・技能</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現代世界の地域構成を示した様々な地図の読図などを基に、方位や特長、本の位置と領域、国内や国家間の結び付きなどについて理解する。 <p>思考・判断・表現</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現代世界の地域構成について、位置や範囲などに着目して、世界的視野から見た日本の位置、国内や国家間の結び付きなどを多面的・多角的に考察し、表現する。 <p>主体的に学習に取り組む態度</p> <ul style="list-style-type: none"> ・世界や地域の諸事象について、地理や地理情報システムを用いて課題を主体的に追究し、多面的・多角的な考察を通して意欲的に課題を解決しようとする。 | ○ | ○ | ○ | 4 |
| <p>単元 気候と生活文化</p> <p>知識及び技能</p> <ul style="list-style-type: none"> ・それぞれの気候の特徴と関連した人々の生活文化について理解する。 <p>思考力、判断力、表現力等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・それぞれの気候の特徴を写真等から読み取り、人々の生活について多面的・多角的に考察し、適切に表現する。 <p>学びに向かう力、人間性等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・それぞれの気候帯で暮らす人々の抱える課題について主体的に追究し、その解決策を意欲的に考察・構想しようとする。 | <p>指導項目に対し、次の教材等を活用する。</p> <p>指導事項</p> <p>気候</p> <p>教材</p> <p>教科書、地図帳、資料集</p> <p>一人1台端末の活用場面</p> <p>資料閲覧、調べ学習</p> | <p>次の観点別評価規準に従って評価する。</p> <p>知識・技能</p> <ul style="list-style-type: none"> ・それぞれの気候の特徴と関連した人々の生活文化について理解する。 <p>思考・判断・表現</p> <ul style="list-style-type: none"> ・それぞれの気候の特徴を写真等から読み取り、人々の生活について多面的・多角的に考察し、適切に表現する。 <p>主体的に学習に取り組む態度</p> <ul style="list-style-type: none"> ・それぞれの気候帯で暮らす人々の抱える課題について主体的に追究し、その解決策を意欲的に考察・構想しようとする。 | ○ | ○ | ○ | 10 |
| <p>定期考査 (中間考査) / 返却と解説</p> | | | ○ | ○ | | 2 |
| <p>単元 多様な文化・生活に彩られた人々の暮らし</p> <p>知識及び技能</p> <ul style="list-style-type: none"> ・東南アジアの気候と人々の生活について理解する。・東南アジア工業化と経済発展について理解する。 <p>思考力、判断力、表現力等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・様々な宗教、文化や多様な民族にかかわる問題や課題について協働して多面的・多角的に考察・構想し、それらを適切に表現する。 <p>学びに向かう力、人間性等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・民族の多様性にかかわる課題について主体的に追究し、その解決策を意欲的に考察・構想しようとする。 | <p>指導項目に対し、次の教材等を活用する。</p> <p>指導事項</p> <p>東南アジア地誌</p> <p>教材</p> <p>教科書、地図帳、資料集</p> <p>一人1台端末の活用場面</p> <p>資料閲覧、調べ学習</p> | <p>次の観点別評価規準に従って評価する。</p> <p>知識・技能</p> <ul style="list-style-type: none"> ・季節風の影響を受ける人々の生活、農業、様々な民族が共に暮らす社会について理解する。・東南アジアの経済発展と地域内の連携について理解する。 <p>思考・判断・表現</p> <ul style="list-style-type: none"> ・稲作と米食文化、熱帯の気候を生かした商品作物の栽培について、多面的・多角的に考察し、表現している。 <p>主体的に学習に取り組む態度</p> <ul style="list-style-type: none"> ・季節風の影響を受ける人々の生活、モンスーンを利用した交易の歴史、様々な民族が共に暮らす社会について、よりよい社会の実現を視野にそこの課題を主体的に追究、解決しようとする。 | ○ | ○ | ○ | 5 |
| <p>単元 ヒンドゥー教と結びつく生活文化</p> <p>知識及び技能</p> <ul style="list-style-type: none"> ・イスラム社会の抱える問題について、必要な情報を収集し、その特徴をまとめる。 <p>思考力、判断力、表現力等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・イスラム社会が抱える問題について協働的に考察・構想し、それらを適切に表現する。 <p>学びに向かう力、人間性等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・イスラム社会の課題と日本や身近な地域との関連性を主体的に追究し、課題との関わりについて意欲的に考察し、その解決策を主体的に構想しようとする。 | <p>指導項目に対し、次の教材等を活用する。</p> <p>指導事項</p> <p>南アジア地誌</p> <p>教材</p> <p>教科書、地図帳、資料集</p> <p>一人1台端末の活用場面</p> <p>資料閲覧、調べ学習</p> | <p>次の観点別評価規準に従って評価する。</p> <p>知識・技能</p> <ul style="list-style-type: none"> ・イスラムについて理解している。・イスラムの習慣について特徴をまとめることができる。・イスラムとヒンドゥーの習慣の違いを比較し、まとめることができる。・イスラム社会の抱える問題について、特徴をまとめることができる。 <p>思考・判断・表現</p> <ul style="list-style-type: none"> ・イスラムの拡大と分布の特徴について適切に表現している。・イスラムの生活習慣について、伝統的な習慣やグローバル化、社会状況の変化による多様化を適切に表現している。・イスラム社会が抱える問題について表現している。 <p>主体的に学習に取り組む態度</p> <ul style="list-style-type: none"> ・イスラム社会の課題と日本や身近な地域との関連性を主体的に追究し、課題との関わりについて意欲的に考察し、その解決策を主体的に構想しようとしている。 | ○ | ○ | ○ | 5 |
| <p>定期考査 (期末考査) / 返却と解説</p> | | | ○ | ○ | | 2 |

令和8年度 年間授業計画 科目(地理演習)

| 単元の具体的な指導目標 | | 指導項目・内容 | 評価規準 | 知 | 思 | 態 | 配当時数 |
|------------------|--|---------------------|--|---|---|---|------|
| 単元 | 多民族・多文化の共存と生活文化 | 指導項目に対し、次の教材等を活用する。 | 次の観点別評価規準に従って評価する。 | | | | |
| 知識及び技能 | 指導事項 | 指導事項 | 知識・技能 | | | | |
| | ・アフリカの特徴について図表から読み取り、理解する。 | サハラ以南アフリカ地図 | ・アフリカの特徴について図表から読み取り、理解する。 | | | | |
| 思考力、判断力、表現力等 | 教材 | 教材 | 思考・判断・表現 | | | | |
| | ・アフリカの抱える課題を見いだし、課題解決の観点などから協働的に考察・構想し、それらを適切に表現する。 | 教科書、地図帳、資料集 | ・アフリカの抱える課題を見いだし、課題解決の観点などから協働的に考察・構想し、それらを適切に表現する。 | ○ | ○ | ○ | 6 |
| 学びに向かう力、人間性等 | 一人1自端末の活用場面 | 一人1自端末の活用場面 | 主体的に学習に取り組む態度 | | | | |
| | ・アフリカの伝統的な農業と経済発展による課題の関係性について主体的に追究し、その解決策を意欲的に考察・構想しようとする。 | 資料閲覧、調べ学習 | ・アフリカの伝統的な農業と経済発展による課題の関係性について主体的に追究し、その解決策を意欲的に考察・構想しようとする。 | | | | |
| 単元 | 移民国家の形成と生活文化 | 指導項目に対し、次の教材等を活用する。 | 次の観点別評価規準に従って評価する。 | | | | |
| 知識及び技能 | 指導事項 | 指導事項 | 知識・技能 | | | | |
| | ・移民が深くかかわる合衆国について、写真などの必要な情報を収集し、読み取り、まとめる。 | 北アメリカ地図 | ・移民が深くかかわる合衆国について、写真などの必要な情報を収集し、読み取り、まとめる。 | | | | |
| 思考力、判断力、表現力等 | 教材 | 教材 | 思考・判断・表現 | | | | |
| | ・移民差別や、労働にかかわる移民の問題や課題について協働して多面的・多角的に考察・構想し、それらを適切に表現する。 | 教科書、地図帳、資料集 | ・移民差別や、労働にかかわる移民の問題や課題について協働して多面的・多角的に考察・構想し、それらを適切に表現する。 | ○ | ○ | ○ | 8 |
| 学びに向かう力、人間性等 | 一人1自端末の活用場面 | 一人1自端末の活用場面 | 主体的に学習に取り組む態度 | | | | |
| | ・移民にかかわる課題について主体的に追究し、アメリカ社会の構造的な側面などから解決すべき課題を意欲的に見いだそうとする。 | 資料閲覧、調べ学習 | ・移民にかかわる課題について主体的に追究し、アメリカ社会の構造的な側面などから解決すべき課題を意欲的に見いだそうとする。 | | | | |
| 定期考査(中間考査)/返却と解説 | | | | ○ | ○ | | 2 |
| 単元 | 地球的課題と国際協力 | 指導項目に対し、次の教材等を活用する。 | 次の観点別評価規準に従って評価する。 | | | | |
| 知識及び技能 | 指導事項 | 指導事項 | 知識・技能 | | | | |
| | ・世界各地で見られる地球環境問題、資源・エネルギー問題、人口・食料問題及び居住・都市問題などを基に、地球的課題の各地で共通する傾向性や課題相互の関連性などについて理解する。 | 地球的課題 | ・世界各地で見られる地球環境問題、資源・エネルギー問題、人口・食料問題及び居住・都市問題などを基に、地球的課題の各地で共通する傾向性や課題相互の関連性などについて理解する。 | | | | |
| 思考力、判断力、表現力等 | 教材 | 教材 | 思考・判断・表現 | | | | |
| | ・世界各地で見られる地球環境問題、資源・エネルギー問題、人口・食料問題及び居住・都市問題などの地球的課題について、地域の結び付きや持続可能な社会づくりなどに着目して、主題を設定し、現状や要因、解決の方向性などを多面的・多角的に考察し、表現する。 | 教科書、地図帳、資料集 | ・世界各地で見られる地球環境問題、資源・エネルギー問題、人口・食料問題及び居住・都市問題などの地球的課題について、地域の結び付きや持続可能な社会づくりなどに着目して、主題を設定し、現状や要因、解決の方向性などを多面的・多角的に考察し、表現する。 | ○ | ○ | ○ | 12 |
| 学びに向かう力、人間性等 | 一人1自端末の活用場面 | 一人1自端末の活用場面 | 主体的に学習に取り組む態度 | | | | |
| | ・地球的課題の解決を目指す様々な主体の取り組みへの興味関心を持つとともに、そうした課題を国際社会の一員として主体的にとらえ、自分事として落とし込みながら意欲的に解決のあり方を考察・構想しようとする。ことができる。 | 資料閲覧、調べ学習 | ・地球的課題の解決を目指す様々な主体の取り組みへの興味関心を持つとともに、そうした課題を国際社会の一員として主体的にとらえ、自分事として落とし込みながら意欲的に解決のあり方を考察・構想しようとする。ことができる。 | | | | |
| 単元 | | 指導項目に対し、次の教材等を活用する。 | 次の観点別評価規準に従って評価する。 | | | | |
| 知識及び技能 | 指導事項 | 指導事項 | 知識・技能 | | | | |
| | 0 | 0 | 0 | | | | |
| 思考力、判断力、表現力等 | 教材 | 教材 | 思考・判断・表現 | | | | |
| | 0 | 0 | 0 | | | | |
| 学びに向かう力、人間性等 | 一人1自端末の活用場面 | 一人1自端末の活用場面 | 主体的に学習に取り組む態度 | | | | |
| | 0 | 0 | 0 | | | | |
| 定期考査(期末考査)/返却と解説 | | | | ○ | ○ | | 2 |

2
学
期

